

国際ロータリー第2790地区 第8グループ

創立1957年3月23日

# 銚子ロータリークラブ会報

第3329号 2025年10月15日(水)発行

例会場 銚子商工会館5階大会議室(銚子市三軒町19-4)

TEL0479-23-0750 FAX0479-25-8789

## 本日のプログラム

「銚子での10年」

犬吠埼温泉協議会 会長 梅津 佳弘様

## 前回夜間移動例会報告(10月8日)

観月会 太陽の里 点鐘18時: 淵岡 彰介会長

ロータリーソング: 我等の生業

ビジター紹介:

千葉科学大学ローターアクトクラブ(助成金交付)



会長 秋葉潤也様 会長代理 吉田 隼様  
会計 山口碧衣様



米山奨学生 解少瀟様(米山奨学金10月分交付)

## 会長挨拶

今年の中秋の名月は一昨日の10月6日でしたが、この日は暦の上で「天赦日」「一粒万倍日」「神吉日」という三つの吉日が重なった特別な日であったということです。それぞれを簡単に説明

します。「天赦日」とは、「天が万物の罪を赦す日」とされる最上の吉日で、過去を浄化しまっさらな心で次に進むための良きタイミングになる日で一年に数回しかない貴重な日です。二番目の「一粒万倍日」とは、「一粒の粒が万倍に実る」ようにこの日に始めたことは大きく発展するとされる吉日で、大切なことは、具体的な目標を宣言することで、漠然とした願いではなくはっきりとした意図を放つことだそうです。この一番目と二番目が重なると最強の開運日と言われており、これに三番目の神事や神社参拝に特に良いとされる日である「神吉日」が重なった滅多にない特別な日が一昨日の10月6日でありました。

いろいろ騒がしい社会情勢の中で多忙な日々を送っていると、このようなことを考える余裕さえないように感じることもありますが、観月会という機会を捉えて少し物静かに昔からの言い習わしに思いを馳せながらお過ごしいただければと思います。

## 幹事報告

【活動計画書拝受】流山RC

【週報拝受】八日市場RC

1. 財団室NEWS 2025年10月号
2. 地域社会の経済発展月間リソースのご案内
3. クラブサポートミーティング開催のご案内
4. 社会奉仕セミナーご案内
5. 2026年台北国際大会・千葉ナイトご案内  
…ガバナー事務所

【例会変更】

銚子東RC

10月28日(火)振替休会

26日(日)第8グループラーニングセミナーに振替

2025-26年度フランチェスコ・アレッツォRI会長

銚子RC Email [d2790@choshi-rotary.club](mailto:d2790@choshi-rotary.club)

UNITE FOR GOOD よいことのために手を取りあおう

H P <https://www.choshi-rotary.club>

製作◇広報・会報委員会 飯島良春 大岩將道 宮内秀章 上原 航◇



# 観月会



開会挨拶  
須永清彦クラブ奉仕委員長

乾杯  
猿田正城パスト会長

～きらめくマンドリンの音色～  
アンサンブル マンドリーノの皆様



「俳句コンクール点者」 猿田 正城会員

五年前田中英子会長年度に続いて今回も点者をさせて頂きありがとうございます。一人一句、二十五名の会員が応募してくれました。秀逸一点 優秀一点 佳作三点を作者をふせて選びました。

**秀逸** 島田 洋二郎会員

秋暑の夜 細き奏でや 鈴の声

(評) 鈴とは鈴虫でしょう。

残暑の夜、暑さのためか鈴虫の声も弱々しい。寂しい気持ちになる。「わび」「さび」の心境です。秋を待つ気持ちが裏に出ています。

**優秀** 松本 恭一会員

星月夜 西に逃れる 天の川

(評) 星月夜は「ホシツクヨ」とも読みます。

星が月の光のように明るく輝き、正に満天の星空です。天の川が西に逃れているという表現が。壮大な秋の夜空をうまく感じさせます。

**佳作**

① 大漁船 着きし港や 居待月

信太秀紀会員

(評) 切れ字の「や」が効果的です。大漁を喜ぶ港の情景が浮かびます。季語を満月とせず居待月としたところに句に底知れぬ深さを生みました。

立待・居待・寝待は陰暦十七 十八 十九日の月のことです。夜更けの下弦の月は光も弱く冷たく淋しい気持ちになります。大漁は魚にとっては悲しみの出来事です。

② 月渡る 友と見つめる 波しぶき 高橋宏資会員

(評) よい友人との出会いは宝物です。食事をして店から出ますと頭上の満月が全てを明るく照らしている。岩にくだける波しぶきの力強さ。友と同じ感動の中にいる幸せを感じます。

③ 見つけたい 小さい秋は どこですか 石毛充会員

(評) 自由律俳句です。やさしい言葉でキャッチフレーズにでも使えそうです。読めば読むほど心に染みる何かを感じさせる不思議な句です。



※会員の皆様からの応募作品を紹介します。

- 秋の星 花火の迷子 輝けり
- 若き日を 旧友と語らう 葉月の夜
- オータニの ホームラン観る 秋の夜
- 秋の夜や 成田へ向かう 機灯り
- 観月の 俳句考え 眠れぬ夜
- 昼の夏 夜には秋の 月を待つ
- 本閉じて 葉擦れの間に 良夜かな
- 初寒や 背をさすりつつ 息細し
- 池の秋 池上げ間近 鯉しくて
- 老妻と 肩を並べる 影長し
- 天の川 輝く先に 父徳ぶ
- 秋の月 幾夜の想い 照らすかな
- 秋の夜 虫の音よりも 腹が鳴り
- 秋の夜 はやく帰宅し 二日酔い
- 秋の夜 サバとサンマに 恋焦がれ
- 秋の夜 気づけば床に 山の本
- 涼風に 背中押される 散歩道
- 月見酒 月出る前に 大いびき
- 秋の夜 名月愛でるも あと幾度
- 紅葉散る 輪の光差す 道ひらく





会員 25 名 RAC3 名 米山奨学生 1 名

【出席報告】 移動例会 100%

【M U】

10/7 銚子東RC 大岩君

10/11 地区大会 淵岡君・高橋君

10/12 地区大会 2 日目 全員登録 100%

次週（10月22日）プログラム  
 「理数教育（STEAM）を通じた銚子の  
 地域おこしへの挑戦」  
 銚子市地域おこし協力隊 小宮 一恭様  
 お弁当：桔梗屋（幕の内）



閉会挨拶 佐藤直子パスト会長

「銚子ロータリークラブの理念」

1 ロータリーの基本である「個」を発揮する

「個」であるロータリアンが、互いに尊敬し合い、職業人として  
 プライドを持ち、ロータリー精神に則って奉仕活動を行う

2 銚子ロータリークラブの「良き伝統」を正しく継承する

銚子ロータリークラブの規律ある優しい雰囲気を保つ

3 入会したくなる「魅力あるクラブづくり」に全員が尽力する

良き仲間、良き奉仕を得て、人生を豊かに

Rotary  
 Club of Choshi  
 2023-24 年度 戦略計画委員会



林 紀宏親睦活動委員長  
 親睦活動活動委員の皆様  
 大変お疲れ様でした。

Rotary  
 Club of Choshi